

講習の名称：火山のフィールドワーク 浅間山と草津白根山

担当講師：早川 由紀夫（教育学部教授）

講習開講日：平成 28 年 8 月 22 日（月）～24 日（水）

時間数：18 時間

主な受講対象者：小教諭、理科または社会科（地歴）担当の中・高等学校教諭

キーワード：火山、噴火、理科、地学、地理、浅間山、草津白根山

講習の概要：小学 6 年と中学 1 年の理科で実施される火山単元を念頭において、浅間山と草津白根山で現地学習を行う。火山の基礎知識を野外で実物を見て習得することを目的とする。草津セミナーハウスを利用した 2 泊 3 日の合宿形式。

講習の展開：

（1 日目）

12 時、草津セミナーハウスにて受付と昼食。

13 時、浅間山と草津白根山の火山基礎知識（3 時間）。

16 時 30 分、弁当パックによる立体模型づくりと口頭試問（2 時間）。

（2 日目）

8 時 30 分、浅間山のフィールドワーク、峰の茶屋、鬼押し出し、鎌原観音堂など（7 時間）。

19 時、見学した内容の復習と口頭試問（2 時間）。

（3 日目）

8 時 30 分、草津白根山のフィールドワーク湯釜までと口頭試問（4 時間）。

昼食後解散。

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：なし

授業の形式： バスを利用したフィールドワークと室内授業。

履修認定試験：立体模型とフィールドノートの提示を含む口頭試問

テキスト・参考文献：

早川由紀夫、浅間山火山北麓の 2 万 5000 分の 1 地質図（改訂版）、NPO 法人あさま北軽スタイル、2010 年 3 月。

早川由紀夫、浅間山の噴火地図 1:50,000、NPO 法人あさま北軽スタイル、2010 年 5 月。